

平成27年度

病虫害発生予察情報

第7号

注意報第1号

北海道病虫害防除所 平成 27 年7月 13 日

<http://www.agri.hro.or.jp/boujoshou/>

Tel:0123(89)2080・Fax:0123(89)2082

ばれいしょの疫病が早期に発生！ 防除適期を失ないように注意しましょう！

長沼町、北斗市および訓子府町のばれいしょ予察ほ場において、疫病の初発が確認されました。長沼町および訓子府町では、平年よりも早い初発となっており、疫病初発生期予測システム「FLABS」による予測初発日より早く初発しました。

札幌管区气象台による7月9日発表の1か月予報によると、向こう1か月の気温は高い確率が50%、降水量は多い確率が50%と予報されています。また、日本海側およびオホーツク海側では日照時間が平年並かやや少ないと予報されています。本病は曇雨天が続くとまん延しやすいとされており、今後本病の発生に好適な気象条件となる可能性があります。

ばれいしょの疫病は、初発後急激に病勢が進展することがあるため、ほ場をよく観察し、薬剤の散布開始が遅れないように注意しましょう。

1. 発生地域 全道

2. 発生程度 やや多

3. 注意報発令の根拠

- (1) 予察ほの「とうや」における疫病の初発期は、長沼町では7月9日（平年：7月18日）、訓子府町では7月8日（平年：7月14日）と平年より早く、北斗市では7月5日（平年：7月9日）と平年よりやや早かった。また、長沼町および訓子府町では「FLABS」による予測初発日の70%信頼区間よりも早い初発となった（表1）。
- (2) 6月6半旬の巡回調査によると、渡島地方および胆振地方の一般ほでも疫病の発生しているほ場が認められている。これらの地域でも「FLABS」による予測初発日より早い発生となっている。
- (3) 初発生期予測システム「FLABS」での「危険期到達日」に23地点中21地点（7月9日現在）が達している。
- (4) 7月9日発表の気象予報によると（付記：1ヶ月予報）、今後1ヶ月の気象は、気温は高いものの、降水量は多い見込みとなっており、さらに日本海側およびオホーツク海側では日照時間が平年より少ないと予報されており、本病のまん延しやすい条件と考えられる。

4. 防除対策

- (1) 疫病の初発後は急激に病勢が進展することがある。すでに各地で「FLABS」の危険期到達日に達しているため、ほ場をよく観察し、薬剤の散布遅れにならないように注意する。さらに、降雨によって防除適期を失しないよう気象情報にも注意し、防除ガイドに準拠して薬剤散布を行う。
- (2) メタラキシル剤には全道で広く耐性菌が認められているので、薬剤の選択には注意する。
- (3) ダブルインターバル（14日間隔）散布を行う場合は、初発前から散布を開始し、薬剤は14日間隔での指導参考薬剤を用いる。

表 1. ばれいしょの疫病発生状況

地点	品種名	萌芽日	初発期(月日)		予 測 初発日	70%信頼 区 間
			本年	平年		
長沼	とうや スノーマーチ	5月31日	7月9日	7月18日	7月22日	7/16-7/27
		6月2日	7月9日	7月26日	7月22日	7/16-7/27
北斗	とうや	5月15日	7月5日	7月9日	7月1日	-
芽室	とうや スノーマーチ	5月29日	未発生	7月9日	7月22日	7/16-7/27
		6月1日	未発生	7月11日	7月22日	7/16-7/27
訓子府	とうや スノーマーチ	6月3日	7月8日	7月14日	7月15日	7/10-7/20
		6月3日	7月4日	7月14日	7月15日	7/10-7/20

注) 予測初発日が早いいため、北斗の70%信頼区間は算出不能

付記 1

北海道地方 1 か月予報
(7月11日から8月10日までの天候見通し)

平成 27 年 7 月 9 日
札幌管区气象台発表

<特に注意を要する事項>

期間のはじめは、気温がかなり高くなる見込みです。

<予想される向こう 1 か月の気候>

天気は数日の周期で変わるでしょう。北海道日本海側・オホーツク海側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

向こう 1 か月の平均気温は、高い確率 50%です。降水量は、多い確率 50%です。日照時間は、北海道日本海側・オホーツク海側で平年並または少ない確率ともに 40%です。

週別の気温は、1 週目は、高い確率 60%です。2 週目は、高い確率 50%です。

<向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)>

【気温】	北海道地方	20	30	50
【降水量】	北海道地方	20	30	50
【日照時間】	日本海側	40	40	20
【日照時間】	オホーツク海側	40	40	20
【日照時間】	太平洋側	30	40	30

低い(少ない)
 平年並
 高い(多い)

<気温経過の各階級の確率 (%)>

1 週目	7/11~17	北海道地方	10	30	60
2 週目	7/18~24	北海道地方	10	40	50
3~4 週目	7/25~8/7	北海道地方	40	30	30

低い
 平年並
 高い